



地域共生社会の研修

事前説明会のご案内

地域共生社会への扉を開けよう



「もっとこうできたらいいな」——重層的支援体制整備事業はあなたのその声を応援する事業です。本研修事業を通じ、あなたの一歩が地域共生社会につながることを体感いただきたいと思います。さあ、事前説明会を聞いて、一緒に地域共生社会の扉を開きましょう！

令和 6 年度重層的支援体制整備事業人材養成研修（事前説明会）

2024 年 7 月 9 日（火） 10:00 - 12:00

申し込みは
QR コード
または URL より



方 法：オンライン形式で実施（アーカイブ配信）

対 象 者：地域共生社会の推進に関わる市町村・都道府県職員、

支援機関の方（部署・役職は問いません）、

重層的支援体制整備事業を活用して包括的な支援体制を構築している庁内外担当者

お問合せ先： juso-kensyu@nttdata-strategy.com

[株式会社 NTT データ経営研究所 重層的支援体制構築推進人材養成研修・広報啓発事業 事務局]

<https://reg18.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=ogle-maoid-2f27688c275943004c340561324d21df>

1 厚生労働省あいさつ

開会あいさつ

2 地域共生社会とは

テーマ：なぜ地域共生社会を目指すのか？

講演者：前神有里

一般財団法人 地域活性化センターフェロー 人材育成プロデューサー

3 地域共生社会のあれこれ

テーマ：あなたのまちでの地域共生社会

講演者：尼崎市、三股町社会福祉協議会

ファシリテーター：室田信一 東京都立大学 人文社会学部人間社会学科 准教授

4 本年度研修の説明

本年度研修の目的と概要、主な対象者について



令和6年度重層的支援体制整備事業人材養成研修

地域共生社会の研修

事前説明会

地域共生社会とは



講演
前神有里

一般財団法人 地域活性化センターフェロー 人材育成プロデューサー
「地域のために何ができるか考えると難しいけど、好きなことやりたいことが誰かの役に立つならば、地域づくりは身近になりますね。課題解決思考から価値創造思考へ転換すると見える未来が変わる、そんなお話をします。」

地域共生社会のあれこれ



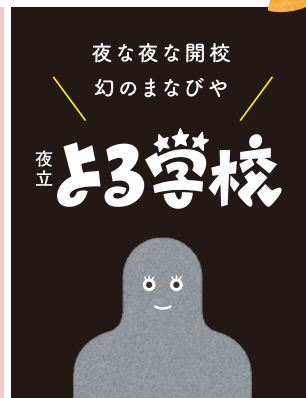
ファシリテーター
室田信一

東京都立大学 人文社会学部人間社会学科 准教授
「地域共生社会って、理念的にはいいと思うけど、それを実践するとなるとそんなにうまくいかない。だからこそ、悩んだり、道に迷ったり、ぶつかり合ったり、対話したりしながら進めるんだなあ。人間だもの。」



うけとめ・つなげる相談支援（尼崎市）

本市は、令和4年度からの第4期あまがさきし地域福祉計画（主要取組「うけとめ・つなげる相談支援（重層的支援の推進）」）に基づき、重層的支援推進担当課を中心に6カ所の地域振興センター（まちづくりの拠点）と専門的支援を担う南北保健福祉センターとの連携強化を基盤とし、市民生活を支える地域コミュニティや医療、雇用、住宅、環境、司法等の様々な分野との協働を進め、孤立防止や課題を抱えた方の早期把握・包括的支援に取り組んでいます。



なんで変な学校をつくるのか？（三股町社会福祉協議会）

本気で地域共生社会の実現を目指し、2020年から、宮崎県三股町を中心としてチャレンジしているコミュニティデザインラボ（実践支援研究室）。地域住民の多様で重層的なアクティビティをデザインという切り口でエンパワーしていき、地域に多様な場が生まれていく実践を展開しています。本研修では、「相撲の行司を仕事にするゆう学校!？」、「夜な夜な開校夜立よる学校!？」の二つの事例を中心に、日々三股町で起きているドラマチック「チイキョウセイ」のイマをお伝えします。



令和6年度重層的支援体制整備事業人材養成研修

地域共生社会の研修

包括的な支援体制を学ぶための4つの研修メニュー。
「本年度研修の説明」にて詳しくご紹介します。

※時期は変更になる
ことがあります

入門 編	「もっとこうできたらいいのにな」という問いから考えてみる	9-11月 宮城、東京、愛知、大阪、広島、福岡現地会場 + オンライン			
仲間づくり 編	庁内外関係者とつながり、連携を更に深める	9月 オンデマンドコンテンツ	10月 オンライン研修	11月 実践演習	1月 集合型研修（東京）
地域づくり 編	地域の関係者と自分のまちで実践してみる	9月 オンデマンドコンテンツ	10月 オンライン研修	11月 実践演習	1月 集合型研修（東京）
広域 編	包括的な支援体制の構築を広域的に実現する	8月 集合型研修（東京）			